

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成25年2月14日(2013.2.14)

【公表番号】特表2011-508007(P2011-508007A)
 【公表日】平成23年3月10日(2011.3.10)
 【年通号数】公開・登録公報2011-010
 【出願番号】特願2010-539432(P2010-539432)
 【国際特許分類】

C 0 9 D 11/02 (2006.01)
 G 0 3 G 9/087 (2006.01)
 G 0 3 G 9/09 (2006.01)
 G 0 3 G 9/08 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 D 11/02
 G 0 3 G 9/08 3 8 1
 G 0 3 G 9/08 3 3 1
 G 0 3 G 9/08 3 2 5
 G 0 3 G 9/08 3 2 1
 G 0 3 G 9/08 3 6 1
 G 0 3 G 9/08 3 1 1

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成23年11月29日(2011.11.29)
 【誤訳訂正1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0028
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【0028】

本発明の実施において使用するのに適切なオイルは制限されない。適切なオイルの例としては、脂肪族炭化水素（*n*-ペンテン、ヘキサン、ヘプタンなど）、脂環式炭化水素（シクロペンタン、シクロヘキサンなど）、芳香族炭化水素（ベンゼン、アルカン、フッ素化アルカン、クロロフルオロカーボンなど）、シリコンオイル、分岐パラフィン系溶剤ブレンド、例えばIsopar（登録商標）G、Isopar（登録商標）H、Isopar（登録商標）K、Isopar（登録商標）L、Isopar（登録商標）MおよびIsopar（登録商標）V（ニュージャージー州所在のExxon Corporationから入手可能）など、並びに脂肪族炭化水素溶剤ブレンド、例えばNorpar（登録商標）12、Norpar（登録商標）13およびNorpar（登録商標）15（ニュージャージー州Exxon Corporationから入手可能）などが挙げられる。100 を超える沸点を有するオイルが好ましい。特に好ましいオイルは、大豆油および石油炭化水素である。分散粒子の固相を可溶化しないオイルも特に好ましい。